

第一部 芸の息吹

舞楽 洋 遊 会(富山)
 民謡 田 村 雅 子(石川)
 民謡 吉 田 菜央美(石川)
 民謡 吉 田 香央里(石川)
 民謡 松 田 朗(石川)
 素浄瑠璃 高 畠 文 夫(富山)
 新内 富 士 松 千佳代(石川)
 地歌 北 川 綾 乃(富山)
 日本舞踊 藤 間 充喜仁(石川)

第二部 若き鼓動

コンテンポラリーダンサー

森山開次

作曲・音楽監修 笠松泰洋

ホトケノハラ

委嘱・初演

箏 北 村 愛 里(石川)
 太鼓 望 月 太満衛(石川)
 琵琶 櫻 井 亜木子(東京・賛助出演)
 フルート 窪 田 恵 美(福井)
 チェロ ルドヴィート・カンタ(石川・賛助出演)

平成25年

3月17日(日)

午後1時開演

(午後12時30分開場)

石川県立音楽堂邦楽ホール

全席自由 **2,500円**


プレイガイド

石川県立音楽堂チケットボックス
 TEL(076)232-8632
 香林坊大和
 チケットぴあ(Pコード 168-560)
 ローソンチケット(Lコード 51743)
 北國新聞チケットセンター

 託児ルーム(有料)あります。
 3月13日(水)の午後5時までにTEL076(232)8111までお申し込み下さい。

※未就学児のご入場はご遠慮願います。
 ※都合により、出演者・内容等が変更になる場合があります。予めご了承下さい。

主催／(財)石川県音楽文化振興事業団
 後援／(財)石川県芸術文化協会、北國新聞社

 平成24年度 文化庁優れた劇場・音楽堂からの
 創造発信事業

世

石

芸の息吹

鼓

動

©宮原夢画



若き鼓動

芸の息吹

邦楽の明日を担う、北陸三県の出身者を対象とした若人の祭典です。新進気鋭の日ごろの研鑽ぶりを、是非見ていただきたいと思ひます。

第一部は『芸の息吹』。素浄瑠璃・民謡・新内・雅楽・地歌など種目は幅広く、多岐に亘ります。それぞれの分野で一心に精進するひたむきさが頼もしく、感動を呼びます。

第二部は『若き鼓動』。世界的に活躍するコンテンポラリーダンスの森山開次さんをゲストに迎え、北陸三県の若手邦楽演奏家たちが加わって新しい作品を生み出します。テーマは白山市にゆかりを持つ仏御前です。平清盛に愛された美女が、どのような姿で立ち現われるか。御期待下さい。

第一部

芸の息吹

舞楽 洋遊会 (富山)
 民謡 田村雅子 (石川)
 民謡 吉田菜央美 (石川)
 民謡 吉田香央里 (石川)
 民謡 松田朗 (石川)

素浄瑠璃 高畠文夫 (富山)
 新内 富士松千佳代 (石川)
 地歌 北川綾乃 (富山)
 日本舞踊 藤間充喜仁 (石川)



洋遊会

田村雅子

吉田菜央美

吉田香央里 松田朗

高畠文夫

富士松千佳代

北川綾乃

藤間充喜仁



森山開次作品「ホトケノハラ」

石川県白山市にゆかりのある能「仏原」を題材にした創作です。昨年の『若き鼓動』で初演した「UTARA」に続く、森山開次・笠松泰洋による第二弾。

能「仏原」の舞台は加賀国。主人公は仏御前と呼ばれた白拍子です。「平家物語」巻一「祇王」などが素材になっています。

平清盛は白拍子の祇王・祇女という姉妹、とりわけ祇王を寵愛していた。そこに現れたのが加賀国から来たという十六歳の白拍子仏御前。初めは祇王がいるのだから会う必要はないと相手にもしない清盛だったが、仏御前を憐れんだ祇王の取りなしで対面して舞を見る。と、たちまち清盛の愛は仏御前に移ってしまった。清盛の愛を失った悲しみ。祇王は妹の祇女や母親とともに出家し、嵯峨に隠棲する。やがて仏御前も世の無常を感じて出家し、祇王たちとともに仏道に明け暮れた…。

能「仏原」は加賀国に戻った仏御前の姿を描きます。白山禪定を志す旅僧の前に現れた仏御前の霊が回向を頼み、やがて在りし日の舞姿で現れて舞を舞うと、人の世の儚さを述べて消えて行くという筋です。

この物語の世界が、コンテンポラリーダンスによって新しい命を吹き込まれます。邦楽器・洋楽器の融合。独創的な身体表現。お楽しみ頂けることと思ひます。

出演



森山開次

神奈川県出身。二十一歳でダンスを始める。一九九九年以降、コンテンポラリーダンスの国内・海外公演に出演する。かたわら、多くのダンス公演他、幅広いジャンルで振付を担当。しなやかながら直線的で、空間を切り裂くような表現に定評があり、二〇〇二年エジンバラフェスティバルにて「今年最も才能あるダンサーの一人。彼人のために観に行く価値あり」(英・Scotsman誌)と評される。

○年初ソロ公演「夕鶴」以降、和の素材を用いた独自の表現世界で知られ、能を題材とした弱法師「OKINA」(主催・新国立劇場)で注目を集める。○七年ヴェネチア・ビエンナーレ招聘。NHK教育テレビ「からだであそぼ」レギュラー、映画「茶の味」カムイ外伝「出演など、幅広い媒体での表現活動に積極的に挑戦している。十二年には観世流シテ方能楽師・津村禮次郎氏とのロシアツアーのほか、新作「曼茶羅の宇宙」(新国立劇場)を発表した。



笠松泰洋

福井県出身。東京大学文学部美術学専攻卒業。クラシックの室内楽を中心に作曲を発表する。一方、蜷川幸雄演出作品をはじめとする多数の演劇作品や映像作品、ダンスのステージ音楽を提供し話題を呼ぶ。近年は新オリエンタル楽派を結成し作曲とオーボエ演奏で民族音楽をアレンジした新作を作り演奏活動も行っている。



北村愛里



望月太満衛



櫻井亜木子



窪田恵美



ルドヴィート・カンタ

